

りすん「指定障害児相談支援サービス」重要事項説明書

この「重要事項説明書」は、当事業所とサービス利用契約の締結を希望される方に対して、社会福祉法第76条の規定に基づき、当事業所の概要や提供するサービスの内容、契約を締結する前に知っておいていただきたいことを事業者が説明するものです。

1 指定障害児相談支援サービスを提供する事業者について

事業者名称	有限会社しえあーど
代表者氏名	取締役 国本 修慈
本社所在地 (連絡先)	兵庫県伊丹市鴻池5丁目11番27号 本部 電話072-785-7873 FAX072-771-1203
法人設立年月日	2003年(平成15年)4月1日

2 ご利用者へのサービス提供を担当する事業所について

(1) 事業所の所在地等

事業所名称	りすん
サービスの 主たる対象者	障害児
兵庫県指定 事業所番号	指定障害児相談支援 第2873300038号(2011年4月1日指定)
事業所所在地	兵庫県伊丹市鴻池5丁目11番27号
連絡先 相談担当者名	072-785-7873(FAX072-771-1203)本部:柴山 昌昭
事業所の通常の 事業実施地域	伊丹市、尼崎市、西宮市、宝塚市の全域とする。 但し、西宮市名塩以北を除く
事業所が行なう ほかの指定障害 福祉サービス	地域移行支援 第2833300052号(2013年4月1日指定) 地域定着支援 第2833300052号(2013年4月1日指定) 相談支援 第2833300052号(2011年4月1日指定)

(2)事業の目的および運営方針

事業の目的	利用者又は障害児の保護者(以下「利用者等」という。)の意思及び人格を尊重し、利用者等主体の立場に立った適切な指定障害児相談支援の提供を確保することを目的とします。
運営方針	利用者が居宅(及び地域)において自立(共存)した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の心身の状況、その居られている環境等に応じて、利用者等の選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービス(以下「福祉サービス等」という。)が多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行われるものとします。 2 指定障害児相談支援の実施に当たっては、市町村、障害福祉サービス事業者等との連携を図り、地域において必要な社会資源の改善、開発に努めるものとします。 3 指定障害児相談支援の実施に当たっては、計画作成対象障害者等に提供される障害福祉サービス等が特定の種類または特定の障害福祉サービス事業者等に不当に偏ることのないよう、公正中立に行われたものとします。

運 営 方 針	4 事業者は、利用者が計画相談支援を利用することにより地域の教育、就労等の支援を受けることができるようにすることで、障害の有無に関わらず、全ての者が共生(共存)することができるよう、地域社会への参加やインクルージョンの推進に努めるとともに、利用者の自己決定の尊重及び意思決定支援に配慮しつつ、利用者の希望を踏まえて障害者支援施設、精神病院等から地域生活への移行の推進に努めるものとします。 5 事業所は、障害児が障害児相談支援を利用することにより地域の保育、教育等の支援を受けることができるようにすることで、障害の有無にかかわらず、すべての児童がともに成長できるよう、障害児の地域社会への参加やインクルージョンの推進に努めるものとします。 6 前5項のほか、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号。以下「障害者総合支援法」という。)、 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定計画相談支援の事業の人員及び運営に関する基準」(平成24年厚生労働省令第28号)、児童福祉法(昭和22年法律第164号)及び「児童福祉法に基づく指定障害児相談支援の事業の人員及び運営に関する基準」(平成24年厚生労働省令第29号)に定める内容のほか関係法令等を遵守し、事業を実施するものとします。
---------	--

(3)事業所窓口の営業日及び営業時間

営 業 日	月曜日から金曜日まで ただし、国民の祝日、12月31日から1月3日までを除く
営 業 時 間	午前9時から午後6時まで

(4)サービス提供可能な日と時間帯

サービ ス 提 供 日	月曜日から日曜日まで
サービス提供時間	午前0時から午後0時まで

(5)事業所の職員体制

管 理 者	国本 修慈
-------	-------

職種	職 務 内 容	人員数
管理者	1 従業者及び業務の管理を、一元的に行います。 2 従業者に、法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行います。	常 勤 1人
相談支援専門員	【指定障害児支援利用援助】 支給決定または支給決定の変更前に、障害児及びその家族との面接を行い、障害児等の希望や状況等を把握し、障害児支援利用計画案を作成します。支給決定または変更後に、指定障害児通所支援事業者等との連絡調整を行い、障害児支援利用計画を作成します。 【指定継続障害児支援利用援助】 市町村が支給決定等の際に通知するモニタリング期間ごとに、障害児が継続して福祉サービス等を適切に利用できるよう、障害児及びその家族、指定障害児通所支援事業者等との連絡を継続的に行い、サービス等の利用状況を検証し、計画の見直しを行います。また、見直しの結果に基づき、指定障害児通所支援事業者等との連絡調整や支給決定に係る申請の推奨を行います。	常 勤 4人 非 常 勤 人
事務職員	障害児相談支援給付費等の請求事務及び通信連絡事務等を行います。	常 勤 3人 非 常 勤 人

3 提供するサービスの内容と料金および利用者負担額について

(1) 指定障害児支援利用援助

障害児及びその家族との面接やサービス提供事業者等との連絡調整を行い、障害児支援利用計画を作成します。

【障害児支援利用計画作成の手順】

①サービス内容等に関する情報提供	障害児支援利用計画の作成の開始にあたっては、障害児等によるサービスの選択に資するよう、地域の指定障害児通所支援事業者等に関するサービス内容、利用料等の情報を適正に提供します。
②アセスメント	障害児の居宅を訪問し、障害児及びその家族に面接を行い、障害児の心身の状況、その置かれている環境及び日常生活全般の状況等を把握します。これらの評価を通じて、障害児の希望する生活や障害児が自立した日常生活を営むことができるよう支援する上で解決すべき課題等の把握を行います。
③障害児支援利用計画案の作成	把握された解決すべき課題等に対応するために、最も適切な福祉サービス等の組み合わせについて検討します。そして、障害児及びその家族の生活に対する意向、総合的な援助の方針、生活全般の解決すべき課題、提供される福祉サービス等の目標及び達成時期、福祉サービス等の種類等を記載した障害児支援利用計画案を作成します。
④障害児支援利用計画案の説明・交付	障害児支援利用計画の内容について、障害児及びその家族に対して説明し、文書により同意を得ます。また、障害児支援利用計画案を障がい児等に交付します。
⑤サービス担当者会議の開催	通所給付決定が行われた後に、通所給付決定を踏まえて障害児支援利用計画案の変更を行い、指定障害児通所支援事業者等との連絡調整を行います。また、サービス担当者会議を開催し、障害児支援利用計画案の内容を説明し、福祉サービス等の担当者から専門的な意見を求めます。
⑥利用者等への説明	サービス担当者会議を踏まえた障害児支援利用計画案の内容について、障害児及びその家族に対して説明し、文書により同意を得ます。
⑦障害児支援利用計画の交付	完成した障害児支援利用計画を障害児及びその家族、福祉サービス担当者に交付します。

(2) 指定障害児支援利用援助

モニタリング	障害児及びその家族や福祉サービス事業者等と継続的に連絡をとり、障害児支援利用計画の実施状況を把握します。また、市町村が決定したモニタリング期間ごとに障害児等との面接を行い、必要に応じて障害児支援利用計画の変更、福祉サービス事業者等との連絡調整等を行います。また、新たな通所給付決定に係る申請の勧奨を行います。
障害児支援利用計画の変更	障害児支援利用計画を変更する際は、障害児の解決すべき課題の変化に留意しながら、原則として(1)1～3及び5～7に規定された業務を行います。
入所施設等への紹介または地域生活への移行に関する情報提供等の援助	障害児が居宅において日常生活を営むことが困難となったと認める場合又は障害児等が指定障害児入所施設等への入所又は入院を希望する場合には、施設等への紹介等を行います。また、指定障害児入所施設等からの退所又は退院しようとする障害児等から依頼があった場合には、居宅における生活へ円滑に移行できるよう、必要な情報提供や助言等の援助を行います。

4 提供する指定障害児相談支援の利用者負担額について

指定障害児相談支援	利用者負担額は発生しません。
交通費	通常の事業の実施地域以外の地域の居宅等を訪問して指定障害児相談支援を提供する場合は、必要な交通費をいただきます。 公共交通機関を利用した場合・・・実費 事業者の自動車を使用した場合・・・実費
※障害児相談支援給付費について事業者が代理受領を行わない(障害児相談支援対象保護者が償還払いを希望する)場合は、障害児相談支援給付費の全額をいったんお支払いいただきます。この場合、「サービス提供証明書」を交付しますので、「領収書」を添えて給付決定市町村に障害児相談支援給付費の支給を申請してください。	

5 交通費の支払い方法について

交通費の支払い方法について	交通費について、相談支援を利用した月の翌月10日までに利用月分の請求書を送付(郵送等)致します。相談支援実施の記録と内容を照合のうえ、請求月の末日までに、下記のいずれかの方法によりお支払い下さい。 (ア)現金支払い (イ)利用者指定口座からの自動振替 (ウ)事業者指定口座への振り込み お支払いを確認しましたら、必ず領収書をお渡ししますので、保管をお願いします。また、障害児相談支援給付費について市町村より給付を受けた場合は、受領通知をお渡ししますので、必ず保管をお願いします。
---------------	---

※ 交通費の支払いについて、支払い能力があるにもかかわらず支払い期日から3月以上遅延し、故意に支払いの督促から14日以内にお支払がない場合には、契約を解約した上で、未払い分をお支払いいただくことがあります。

6 担当者の変更を希望される場合の相談窓口について

障害児及びその家族のご事情により、担当者の変更を希望される場合は、右の相談担当者までご相談ください。	ア 相談担当者氏名	国本 修慈
	イ 連絡先電話番号	072-785-7873
	同 ファックス番号	072-711-1203
	ウ 受付日および受付時間	営業日時と同様

※ 担当者の変更に関しては、利用者等の希望を尊重して調整を行いますが、当事業所の人員体制などにより、ご希望にそえない場合もありますことを予めご了承ください。

7 サービスの提供にあたっての留意事項

(1) 市町村の支給決定内容等の確認

指定障害児相談支援の提供に先立って、障害福祉サービス等の支給決定を受けている場合は、受給者証をご提示いただき、指定障害児相談支援の対象者であること、継続障がい児支援利用援助のモニタリング期間、通所給付決定の有無、通所給付決定の有効期間、支給量等を確認させていただきます。受給者証の住所、支給内容などに変更があった場合は速やかに事業者にお知らせください。

(2) 担当者の決定等

指定障害児相談支援提供時に、担当者を決定します。ただし、実際に相談支援を提供するにあたり、複数の職員で対応させていただくこともあります。また、担当者が交代する場合は、あらかじめ障害児及びその家族に説明するとともに、障害児等に対して相談支援提供上の不利益が生じないよう十分に配慮します。障害児等から特定の担当者を指名することはできませんが、担当者についてお気づきの点やご要望がありましたら、お客様相談窓口等にご遠慮なく相談ください。

8 虐待の防止について

事業者は、障害児の人権の擁護・虐待の防止等のために、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律(平成23年6月24日法律第79号)」に基づき、虐待の早期発見並びに国や地方公共団体が講ずる施策に協力するよう努めるとともに、下記の対策を講じます。

- ① 虐待防止に関する責任者を選定しています。

虐待防止に関する責任者	取締役 国本 修慈
-------------	-----------

- ② 成年後見制度の利用を支援します。
③ 苦情解決体制を整備しています。
④ 従業員に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。
⑤ 虐待の防止のための対策を検討する委員会の設置等を実施しています。

9 秘密の保持と個人情報の保護について

①障害児及びその家族に関する秘密の保持について	○ 事業者は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン」を遵守し、適切な取り扱いに努めるものとします。 ○ 指定障害児相談支援事業所の従業員及び管理者(以下「従業員」という。)は、サービス提供をする上で知り得た障害児等の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。 ○ また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。 ○ 事業者は、従業員に業務上知り得た障害児等の秘密を保持させるため、従業員である期間及び従業員でなくなった後においても、その秘密を保持すべき旨を、従業員との雇用契約の内容とします。
②個人情報の保護について	○ 事業者は、障害児及びその家族からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で使用する等、他の障害福祉サービス事業者等に、障害児及びその家族の個人情報を提供しません。また利用者の家族の個人情報についても、当該利用者の家族からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議で使用する等、他の福祉サービス事業者等に利用者の家族の個人情報を提供しません。 ○ 事業者は、障害児及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物(紙によるものの他、電磁的記録を含む。)については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。 ○ 事業者が管理する情報については、障害児及びその家族の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正等を行うものとします。 (開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。)

10 緊急時の対応方法について

- ①サービス提供中に、障害児に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、障害児及びその家族が予め指定する連絡先にも連絡します。

- ②上記以外の緊急時において、障害児に病状の急変が生じた場合その他必要な場合に、下記の対応可能時間に連絡を受けた際は、障害児の状態に応じて、必要な対応を行います。

連絡先:電話番号 (対応可能時間)

11 事故発生時の対応方法について

障害児に対する指定障害児相談支援の提供により事故が発生した場合は、都道府県、市町村、障害児の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

また、利用者に対する指定障害児相談支援の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

市町村	市町村名	伊丹市
	担当部・課名	健康福祉部 地域福祉室 障害福祉課
	電話番号	072-784-8032

市町村	市町村名	(利用者の居宅がある市町村)
	担当部・課名	
	電話番号	

本事業者は、下記の損害賠償保険に加入しています。

保険会社名 損保保険ジャパン日本興亜株式会社
保険名 ウォームハート 賠償責任保険
保障の概要 事故保険2,000万円等

12 身分証携行義務

指定障害児相談支援従業者は、常に身分証を携行し、初回訪問時及び利用者または利用者の家族から提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。

13 記録の整備

- ①福祉サービス等の事業を行う者等との連絡調整に関する記録
- ②個々の障害児ごとに次に掲げる事項を記載した相談支援台帳
 - ・障害児支援利用計画案及び障害児支援利用計画
 - ・アセスメントの記録
 - ・サービス担当者会議等の記録
 - ・モニタリングの結果の記録
- ③障害児相談支援対象保護者に対する市町村への通知に係る記録
- ④障害児及びその家族からの苦情の内容等の記録
- ⑤事故の状況及び事故に際して取った処置についての記録

14 苦情解決の体制及び手順

(ア) 提供した指定障害児相談支援に係る利用者及びその家族からの相談及び苦情を受け付けるための窓口を設置します。(下表に記す【事業者の窓口】のとおり)

(イ) 相談及び苦情に円滑かつ適切に対応するための体制及び手順は以下のとおりとします。

①利用者(入所者)又はその家族からの相談又は苦情等に対応する常設窓口(連絡先)、担当者

・相談、苦情に関する常設窓口として、相談担当者を設けています。また、担当者不在の場合、事業所の誰もが対応可能なように相談苦情管理対応シートを作成し、担当者に確実に引き継ぐ体制を敷いています。

常 設 窓 口 電話 072-785-7873

FAX 072-771-1203

担当者 李 国本 修慈(又は柴山 昌昭)

②円滑かつ迅速に苦情を解決するための処理体制・手順

- ・苦情又は相談があった場合、利用者の状況を詳細に把握するよう、必要に応じ、状況の聞き取りのための訪問を実施し、事情の確認を行います。
- ・相談担当者は、把握した状況を管理者とともに検討を行い、対応を決定します。
- ・対応内容に基づき、必要に応じて関係者への連絡調整を行うとともに、利用者へは必ず対応方法を含めた結果報告を行います。（時間を要する内容もその旨を翌日までに連絡します。）

③ その他参考事項

- ・当事業所において、処理し得ない内容についても、適切な対応方法を利用者の立場にたって検討し、対処します。

【事業者の窓口】 有限会社しえあーど 本部	所在地 兵庫県伊丹市鴻池5丁目11番27号 電話番号072-785-7873 ファックス番号072-711-1203 受付時間 24時間
【市町村の窓口】 (利用者の居宅がある市町村の障害福祉サービス担当部署の名称)	所在地 電話番号 ファックス番号 受付時間
【公的団体の窓口】 兵庫県社会福祉協議会運営適正委員会 「福祉サービス苦情解決委員会」	所在地 兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1-1 兵庫県福祉センター内 電話番号 078-242-6868 ファックス番号 078-271-1709 受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 午前10時～午後4時

15 サービス提供開始可能年月日

サービス提供開始が可能な年月日	年 月 日
-----------------	-------

16 重要事項説明の年月日

この重要事項説明書の説明年月日	年 月 日
-----------------	-------

上記内容について、社会福祉法第76条の規定に基づき、利用者に説明を行いました。

事業者	所在地	兵庫県伊丹市鴻池5丁目11番27号
	法人名	有限会社しえあーど
	代表者名	国本 修慈
	事業所名	りすん
	説明者氏名	

上記内容の説明を事業者から確かに受けました。

障害児相談支援対象 保 護 者	住 所			
	氏 名		続柄	

障害児相談支援対象 児 童	住 所			
	氏 名			

代 理 人	住 所			
	氏 名			